



協会情報誌

# ふれあい

No.54  
2007 冬

財団法人 千葉市国際交流協会

Chiba City International Association

## キラッと、ちばの国際交流

# ちば市国際交流ふれあひフェスティバル

# 2008



和太鼓演奏体験(昨年のステージ)

## 2/17(日)

### 10:00~16:00

### センシティタワー

(JR千葉駅下車徒歩3分、そごう千葉店隣)

世界の国々の文化を真近で気軽に感じてもらい、国際交流・協力を高めていただくため、当協会のあるセンシティタワーで「ちば市国際ふれあひフェスティバル2008」を開催します。約40の国際交流・協力団体による活動紹介、掘り出しものザクザクのバザー、各国の料理、世界の民族音楽の演奏・舞踊が披露されるステージなどもりだくさんの内容です。景品がもれなくもらえるスタンプラリーもありますので、是非ご来場下さい。

※バザーによる収益金の一部はチャリティーとして寄付されます。

※駐車場はございません。来場の際は電車・バス等の公共機関をご利用ください。

■主 催：ちば市国際ふれあひフェスティバル運営協議会（事務局）財団法人千葉市国際交流協会

■後 援：千葉市、千葉市教育委員会、財団法人自治体国際化協会（CLAIR）、独立行政法人国際協力機構（JICA）

## 入場無料

## 出展コーナー・PRコーナー

- 国際交流・協力団体の活動紹介、パネル展示、ビデオ上映
- チャリティーバザー、民芸品販売
- 日本文化体験コーナー  
太巻き寿司、竹トンボ・・・など

## ステージイベント

- インドネシアや中南米などの民族音楽と舞踊
- クラシック演奏や合唱
- 世界のダンスや歌 など



魅惑のベリーダンス  
(昨年のステージ)

# 「千葉市国際文化フェスティバル2007」



10/20 公演の様子

千葉市とヒューストン市姉妹都市提携35周年記念し、アメリカヒューストン市より「ヒューストン音楽交流団」が来葉し、10月20日(土)市民会館で公演を行いました。「ヒューストン音楽交流団」は、ゴスペルグループ「ヒューストンコラル」  
とカントリーミュージックバンド「ワイルドレンジャーズ」で構成され、今回の来葉を目的に特別編成されたものです。

公演では、ゴスペルグループのすば

らしいハーモニーと迫力あるカントリーミュージックに聴衆者は魅了されました。後半では琴や三味線とカントリーミュージックとのコラボレーションや千葉市で活動しているゴスペルグループとの共演があるなどバラエティに富んだ曲の数々の中、最後の曲「Deep in The Heart of Texas」では観客が立ち上がりみんなで手拍子し、舞台と観客席が一体となったステージでした。

## 「国際理解講座」

千葉市国際文化フェスティバルで来葉した「ヒューストン音楽交流団」は、稲毛区小中台小学校を訪問し、ヒューストン市の紹介とともにミニ公演を実施しました。公演中、交流団のメンバーと児童が音楽に合わせて一緒に踊る場面もありました。また、「ヒューストン音楽交流団」が小中台小学校の校歌を覚えてきたので、児童とともに公演の最後に一緒に校歌を歌いました。公演後は、交流団メンバーが各クラスに分かれ児童たちと給食を一緒に食べるなど楽しいひとときを過ごしました。

### 児童たちの感想

- 今は音楽はあまり好きではないけど、今後は僕もがんばりたい。
- ゴスペルは綺麗な歌声で迫力があって、一緒に踊って楽しかった。
- 給食交流はとても楽しかった、もっと話したかったです。



学校での公演の様子

また、音楽交流団のメンバーに小学校・中学校の先生や大学の教授などがいたことから小中台小学校と朝日ヶ丘中学校の音楽授業を見学しました。

日本での音楽の授業を見学し、生徒が礼儀正しく、色々な楽器に触れることができる環境に感心していました。テキサス州では様々な人種の方々がくらしているため、音楽の授業においても色々な文化を紹介しなければならないことになっており、フランスの音楽やオーストラリアの民族音楽を授業に取り入れているとのことでした。

### 「ヒューストン音楽交流団」 ケネス団長の言葉



千葉市では素晴らしい体験をさせていただきありがとうございます。この体験は一生忘れないでしょう。

今回は、公演・学校訪問・市内視察など様々な体験ができ、たくさんの人と出会い楽しむことができました。皆様の素晴らしい対応に感動しました。

ヒューストン市を代表することができ、本当に良かったと思っております。千葉市とヒューストン市の関係をより深めることができた嬉しく思います。

## 齋藤さんファミリーの

# はじめての受入家庭体験



東京お台場にて

今回のノースバンクーバー市派遣生の1人ジョーダン君を受け入れた齋藤さんに、初めての受入家庭体験の感想を伺いました。

### 1 受け入れる前、ご家族で心配に思ったことは何ですか？

英会話に自信がないので不安でした。また、カナダに比べ、日本の夏は暑く、特に今年はあまりにも過酷な暑さだったので、ジョーダン君が体調をくずさず元気で過ごせるか心配でした。

### 2 実際に受け入れてみて、受入前と考えが変わった点は何か？

言葉による100%のコミュニケーションは、出来ませんでしたが、人と人が直にふれあう事で通じ合える喜びと楽しさを学びました。

# 平成19年度 青少年交流事業

## 受入編

姉妹都市であるスイス・モントルー市とカナダ・ノースバンクーバー市より、夏休み期間青少年が来葉し、千葉市の受入家庭に滞在しながら日本の文化や千葉市民との交流を図りました。



寄木細工作り体験

### ノースバンクーバー来葉生アンケートより

- 千葉は都会なのに緑が残っているいい街です。この体験は一生忘れません。
- 寄席木細工作りの体験は楽しい上、良い勉強になりました。
- ホストファミリーと過ごす時間が一番良かったです。



旧堀田邸にて

### モントルー来葉生アンケートより

- 一生忘れない日々を千葉で過ごすことができました。
- 私のホストファミリーよりもっと良いファミリーはいないのではないのでしょうか？
- 日本の文化や伝統を体験できたのでよかったです。

## 派遣編

カナダ・ノースバンクーバー市に高校生4名をアメリカ・ヒューストン市に中学生6名をそれぞれ派遣しました。



過去に千葉市に来た来葉者 OB と

### ノースバンクーバー派遣生感想

- カナダの人は、困ったときはお互いに助け合っていると思いました。また、知らない人同士でも親しげに話しますね。
- プールパーティーやキャンプ等、カナダでしたこと全てが楽しかったです。
- 最初は、自分からホストファミリーに話しにくかったけど、3～4日でお互い話して笑いあえるようになりました。本当に嬉しかったです。



JAXA にて宇宙飛行士の山崎直子さんと記念撮影

### ヒューストン派遣生感想

- この年齢でこんなに貴重な体験が出来たことを誇りに思います。
- とにかく全てにおいてスケールが大きかった。
- 毎日が充実して楽しかったです。皆優しく、また多くを学ぶことができたので、たくさん思い出が出来ました。ありがとうございました。

## ホームステイボランティアを募集しています。

※登録にはご家族全員の同意が必要です。  
興味のある方は協会までご連絡ください。

### 3 ジョーダン君と心に残ったエピソードを教えてください。

祖母の家庭菜園で、トウモロコシやキュウリなどの、夏野菜をたくさん収穫しました。ジョーダン君は、一番蚊に刺されてしまいましたが、とても楽しそうでした。

江戸東京博物館では、浮世絵の制作工程などを、興味深く見学して、日本人は頭が良いと、感心していた様子が、印象的でした。

### 4 受け入れて間もないときと受け入れ後半では、ジョーダン君との関係はどのように変わっていききましたか？

受け入れ直後から、ジョーダン君が、私達家族とうちとけてくれたので楽しい時を追うごとに、別れる時のことが辛く思われました。

### 5 次回も受入家庭にご希望されていますが、どうしてですか？

私達にとって、ジョーダン君と過ごした日々が、本当に素敵で楽しい思い出になったので、次回も希望しました。今回同様、次回も素敵な出会いを期待しています。



マリスタジアムで野球観戦

交流サロンの報告

# 国際交流推進スピーチ大会

10月27日(土)に当協会日本語を学習している11カ国、13名が日本における生活体験や文化の違いなどを発表しました。企画・運営はボランティアが中心となり、多くの聴衆も来場して盛況でした。また、当協会日本語ボランティア養成・実践講座講師の松本先生からもアドバイスがあり交流の図られた一日となりました。



優勝者のロジャー・ラウザーさん(アメリカ)  
スピーチ題名「登山と牛と命の水」  
惹きつける題名だけでなく、日本語の話方も上手でした。

## 第11回日本語スピーチ大会にボランティアとして参加して

日本語スピーチ大会のボランティアとして活躍した木村さんからの感想です。

まだ真夏になる前、ボランティアの募集記事を見て、何でも体験しようと応募しました。

この大会に至るまでに、企画ボランティアにより7月から4回ミーティングがありました。今までにこのボランティアを体験した方々が何人かいて、前回までの反省を踏まえた企画がどんどん出来上がって行きます。一回2時間の会議ですが、毎回司会者が時間を気にするくらい議論が白熱します。良い企画を立て、出場者や聴衆に良いものを提供したいという思いがあふれています。

初回の会議で自発的に決まったそれぞれの担当が、責任を持って自分の持ち場を作り上げていきます。出場者を集めるポスターに始まり聴衆募集のポスターの製作、大会の運営方法、採点集計方法、会場設営、ゲームの企画、賞品の準備、プログラムの作成等、役割が実行されて行きます。

大会の当日、台風前の雨の中、一階で来場者の案内をされる方、会場の設営と飾りつけに汗を流す方、場を盛りあげようと時期がハロウィン前ということもあり仮装をした姿で走り回ります。

控室に出場者がそろい、大会の注意点を日本語と英語で再度徹底し、今回初めて出場者のリハーサルも行われ、マイクテストや着席順が現場で確認されます。

こうして全ての大会の準備は整って行きます。激しくなる風雨の中で来場者がおいでになるかが唯一不安でしたが、事前申込者数の100名を大幅に越す方に来て頂き、足りない椅子を大慌てで補給するほどでした。

ボランティアがそれぞれの役割を果たしスピーチ大会も無事終了。外の台風の様子を気にしながら大急ぎで後かたづけをし、大会後の反省会では、それぞれの顔に安堵と達成感が満ちあふれていました。

また次回のボランティア参加を誓い、強まる風雨の中を帰宅の途についたのでした。



ボランティアと出場者で記念撮影

## PAPチーム (ピープルアンドピープル)

8月19日(日)千葉の親子三代夏祭りの「千葉踊り」に参加しました。当日は浴衣に着替えたスリランカ、ボリビア、中国など様々な国の方々が参加し、さらにモントルー市やノースバンクーバー市からの派遣生も加わり総勢82名で千葉の街で踊りを通じて交流を深めました。



最後に皆で集合写真

## 民族音楽を楽しむ ～韓国とチリ～

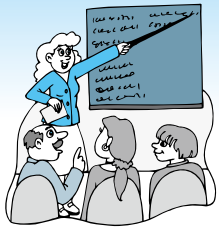
10月24日(水)に新宿公民館において民族音楽を楽しむ～韓国とチリ～を行いました。韓国の楽器は、農楽で使われている打楽器を、チリはチャランゴというギターを披露していただきました。



韓国楽器の演奏

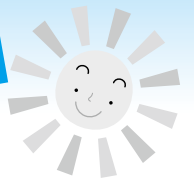
## 留学生学習奨励 (図書カード交付)

千葉市内の大学に通う千葉市在住私費外国人留学生への学習支援を目的に、一人当たり5,000円の図書カードを配付し図書購入支援を行いました。千葉大学・東京情報大学・神田外語大学・敬愛大学・淑徳大学の留学生371名に配付しました。



# 春の語学講座報告

## 受講者感想



前期の英語サロン（全11回）、はじめての中国語講座（全20回）、日本語学習支援ボランティア養成講座（全16回）を実施しました。

### 英語サロン

- 先生がとても良かった。毎回工夫を凝らしており、飽きることなく、楽しむことができました。
- ラジオ講座を日頃聴いていますが、今回サロンに参加して実際に話す機会ができてよかったです。

### はじめての中国語講座

- 初めて中国語の勉強をしました。これから継続して勉強する動機づけになりました。
- 中国語の勉強以外に広範囲にわたる中国についての話が生に聞けてとても良かったです。

### 日本語学習支援ボランティア養成講座

- 先生は熱心に教えてくださり、日本語に持っていた疑問が解けました。とても感謝しています。
- 同じ目標を持って学習者が集まっていたので、クラスの雰囲気や和やかで良かったです。

# きりり★ボランティア

## マレーシアで日本語教師ボランティアの記

当協会で日本語学習支援ボランティアをしている原野さんがマレーシアのリゾート地カムロンハイランドにて夏の1ヶ月間、日本語教師の体験をしてきました。海外での日本語教師をすることに興味がある方、また定年後海外移住を考えている方も最近が多いのではないのでしょうか？カムロンハイランドでの原野さんの生活体験と日本語教師ボランティア活動をご紹介します。



カムロンハイランドの街並み

### 1. カムロンハイランドはどんなところ？

マレーシアの首都クアラルンプールから北西約260Kmの中部山岳地帯に位置し、標高1800mの高原です。

この地の特徴としては、年間を通して最高気温24度、最低気温14度と大変過ごし易く避暑避寒地であると同時に、紅茶・花の生産地であり、珍しい昆虫(特に蝶)の生息地としても有名です。故松本清張氏はここをマレーシアの軽井沢と絶賛したそうです。

1920年頃から高原リゾート地として開拓整備され、英国風の瀟洒な山荘やホテルが立ち並び素晴らしい景観を有しています。

### 2. 現地における日本語教室

この教室はカムロンハイランドクラブというNPO団体（本部は大阪）が主宰し、マレーシア政府観光局と現地町役場等の協力を得て2000年8月に開講しました。毎年1月～3月と7月～9月にそれぞれ約3ヶ月間開講しており、この間各クラスとも週3回各2時間の授業を行い、日常会話が話せる水準まで指導しています。

今回は3年ぶり2回目の参加でした。私が担当したのは、「みんなの日本語」というテキストの1課～50課までを既に修了している12名のクラス（火・水・金の18:30～20:30）と個人指導1名（火・木の9:30から11:00）でした。クラスのメンバー12名は、日本語による日常会話の学習を希望していました。テキストによる学習もしましたが、ここの生徒達は普段なかなか日本語で話す機会が少ないので、人前で日本語を話す練習（スピーチの練習）もやってみましたが、それなりに成果はあったようです。



生徒達を自宅に招きパーティー

### 3. 現地の生活事情

カムロンハイランドには長期滞在者に必要なものは殆ど揃っています。

沢山のホテル・アパート（短期入居可）等があり、費用は中級クラスで月5万円～6万円です。

食事は、中華・インド・マレーシア料理(一部日本料理有)が食べられるレストランが40件以上あり、食費は妻と合わせて月約4万円(一部自炊含)でした。

とにかく物価が安く、洗濯代は4Kgまで6リンギット（約210円）。ゴルフ代がクラブを借りキャディーを付けて約3,000円、年金受給者の海外ロングステイ関連のテレビや本で紹介されているように、「夫婦2人で月15万円で暮らせる」というのを実感しました。

### 4. 終わりに

ここでの日本語教師ボランティアは、厳しい応募資格や健康状態のチェック等はありません。ある程度の経験と意欲があれば誰でも参加できるようです。ただ、参加報酬のようなものも一切無く、航空運賃、生活費等全て自前（教材費除く）ですが、ロングステイを楽しみながら、生徒さん達と楽しい雰囲気の中で学習支援をされているように見受けられました。

わずか1ヶ月の体験でしたが、酷暑の日本を離れて常春のリゾート地の爽やかな気候の中で、レジャーを楽しみ色々な国の料理を味わい、何よりも生徒さん達と楽しく学習や交流ができ、本当に有意義な体験でした。

# 日本語

## 学習支援ボランティア募集!

外国人市民に日本語を教えていただけるボランティアを募集しています。詳しくは協会までお問い合わせください。登録は協会窓口で受付けています。

# 講座のご案内

この講座はボランティア活動に役立てるための講座です。

講座名	受講期間・日時	定員	講師名・講座内容
ステップアップ 中国語講座 (全10回)	平成20年1月12日～3月22日 毎週土曜日 13:30～15:30 (2月16日はお休みです。)	15名	講師：津 津 内容：中国語を半年程度学んだ方を対象に中級へのステップアップを目指します。 教材：プリント教材

- 応募資格 当協会賛助会員及び平成19年11月30日までに協会ボランティアに登録された方で協会主催のはじめての中国語（初級中国語）講座を受けた方、あるいは、それと同等の中国語レベルの方。
- 受講料 全10回 7,000円 賛助会員の方は5,000円  
\*別途教材費 500円
- 応募方法 ①郵送の場合 往復はがきに、希望講座名、氏名、住所、電話番号、賛助会員番号を明記の上、協会まで郵送（住所は本誌P6下段参照）。復信には何も記入しないでください。  
②窓口の場合 通常はがき（未記入）と、希望講座名、氏名、住所、電話番号、賛助会員番号を明記した用紙を持参。お子様連れの受講はご遠慮ください。
- 応募締切 平成19年12月19日（水）17:00必着
- その他 各講座は国際交流プラザ会議室（センシティタワー12階そごう千葉店隣）で行います。また、クラス全体のレベルにより内容を変更する場合があります。受講可否通知は12月25日頃の予定です。

## 外国人法律相談

外国人市民が抱える法律一般にかかわる問題について無料で弁護士に相談できます。

- 相談日時：平成20年1月21日（月）・3月17日（月）  
各日とも13:00～16:00
- 定員：8名（先着順）
- 言語：日本語
- ※日本語を話せない人は  
①できる限り通訳を同伴してください。  
②通訳を同伴できない人は、事前に相談してください。
- 申込：窓口、電話、FAX、郵送、Eメール
- 締切：原則として相談実施日の10日前です。

## ホームビジットボランティア募集

協会で日本語を勉強している外国人市民や市内大学に通う留学生に「日本の家庭」を紹介してみませんか？

受入期間	半日（3時間程度の滞在で宿泊は伴いません。）
受入内容	自宅で、一緒に食事したり（あるいは作ったり）、お茶やお話をしながら日本の一般家庭を紹介。
受入条件	家族全員がホームビジットボランティアに賛同すること。
登録方法	協会窓口で所定の用紙に記入。 ※既に協会ボランティアに登録されている方は電話でも受け付けます。

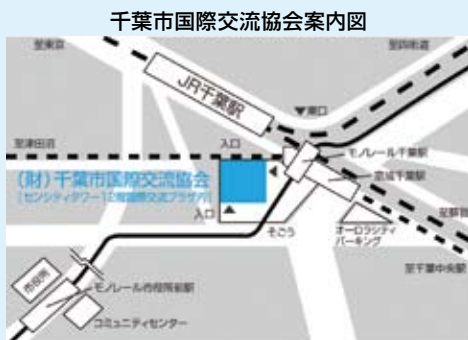
訪問者の感想：  
このホームビジットは、日本の生活を知る機会となるので、とても良いと思います。



## 賛助会員募集！

協会の事業は多くの市民の皆さまの支援によって支えられています。協会の事業にご理解・ご賛同いただき、ぜひ賛助会員にご加入ください。賛助会員費は協会事業の運営費として地域の国際交流や国際協力事業等に活用させていただきます。

- 年会費：個人…1口 2,000円（1口以上/年） 団体・法人…1口 10,000円（1口以上/年）
  - ！ 年会費は毎年4月から翌年3月末までの期間の会費です。
  - 特典：★協会情報誌「ふれあい」（年4回発行）送付による情報提供 ★協会主催有料講座の受講料割引 ★各種イベントでの会員特典
  - ！ 法人会員の皆様へ！ 個人を対象とした特典（受講料割引、各種イベント特典）について、法人会員の方は5名までが対象となります。
  - 入会方法：協会窓口・郵送で随時受け付けています。ご希望の方には資料を郵送いたします。ホームページから資料請求もできます。
- 賛助会員の方で「ふれあい」を次号より、E-mailでの送付を希望される方は協会（下記宛先）までご連絡ください。



編集・発行 財団法人 **千葉市国際交流協会**

〒260-0028 千葉市中央区新町1000番地 センシティタワー12F

TEL **043-238-8000** FAX **043-238-8550**  
E-mail [ccia@ccia-chiba.or.jp](mailto:ccia@ccia-chiba.or.jp) URL <http://www.ccia-chiba.or.jp>

千葉市国際交流プラザ

**OPEN** 月～金 9:00～20:00  
土 9:00～17:00

**CLOSE** 日・祝・年末年始（12/29～1/3）

広告募集 **協会情報誌「ふれあい」、英文情報誌「The New Gateway」に広告を出しませんか？ 次回は平成20年3月発行予定！**

年4回、各3,000部の発行です。広告掲載希望の方は協会までご連絡ください。

<費用> 1誌につき1回 5,000円

<掲載サイズ> たて 45mm × よこ 85mm

情報誌配布場所一覧  
(千葉市内)

協会賛助会員（個人・団体）、JR千葉駅、アクアリンクちば、千葉三越、区役所、市民センター、コミュニティセンター、公民館、郵便局、千葉県中央旅券事務所、市内大学、語学学校、市民会館、県文化会館、美術館、いきいきプラザ、図書館、ことぶき大学ほか

※黒字は「ふれあい」のみの配付場所になります。